

目次

巻頭言 「天職」観をめぐる随想	長谷部 八朗	1
研究論文		
明治維新前後の日本の啓蒙思想	工藤 豊	7
——加藤弘之の初期思想を中心として——		
公案体系とその構造	岩井 貴生	33
江戸時代の宗教政策と真宗の差別構造のあり方	辻井 清吾	53
北宋末南宋初期における曹洞宗祖師の実証的研究(二)	胡 建明	79
——大洪山第四代目丹霞德淳、第七代目浄巖守遂について——		
近世曹洞宗における僧録設置に関する諸問題について(二)	永井 俊道	103
——寛永六年設置の僧録数に関する一試案——		
葬列の花籠について	横井 教章	127
活動報告・編集後記	長谷部 八朗	156

研究論文

清代江浙地方の火神廟……………都通憲三朗……………186

ROSCA研究に見る「講」研究の可能性……………松井柳平……………210